

chanson 特集 シャンソン



企画・構成・司会 神津 善行

曲目

今日でお別れ
サントワミー
枯葉
薔薇色の人生
忘れな草をあなたに
他



菅原洋一



曲目

シャンソン
わが娘に



マリー・アントワネット作詞・作曲作品

ソプラノ
福田亜香音



江草啓太



右近 茂



齋藤 順



松本みさこ



石川寛子

2022年11月27日(日)

14時開演

13時30分開場

全席指定 3,500円 (税込)

TCFメンバーズ 3,300円 (税込)

ノバホール

(茨城県つくば市吾妻1-10-1)

■チケット発売日

ネット・電話予約: 10月8日(土) 13:00~

窓口販売: 10月9日(日) 9:00~

■チケット取扱い

ノバホール

つくばカピオ

(公財)つくば文化振興財団

財団HP

☎029-852-5881

☎029-851-2886

☎029-856-7007

tcf.or.jp

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。※当公演は収容客数100%で実施致します。

※車いす席をご希望のお客様、介助が必要なお客様は財団(029-856-7007)へご連絡下さい。

※都合により、プログラム・出演者は変更となる場合がございます。※TCFメンバーズ割引は、当日券適用不可。

新型コロナウイルス感染対策のお願い

本公演では、感染対策を徹底して開催します。チケット購入・公演ご来場の前に必ずHPをご確認下さい。

本公演は、感染拡大状況により中止する場合があります。また、当日に発熱などの体調不良が認められる方、感染対策にご協力いただけない方等は、ご入場をお断りする場合がございます。あらかじめご了承下さい。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



マリー・アントワネットと音楽について 神津善行

マリー・アントワネットは1755年ヨーロッパの名門ハプスブルク家に生まれました。当時6歳の天才少年モーツァルトがアントワネットの母親マリア・テレジアの御前演奏のために来家した際に転んだモーツァルトを優しく助けた事から親交が芽生え、何度か再会を果たしております。このマリア・テレジアの宮廷楽長には、オペラ・バレエなどで有名な作曲家グルック（1714-1787）がおり、アントワネットはハープ、チェンバロ、作曲などを幼少時から習得していたと言われております。モーツァルトもグルックの作品が好きだということから二人は気が合ったと書かれております。

フランスとオーストリアの和平のためにフランス王室に嫁いだ時にはアントワネットを褒め称える歌が数多く生まれましたが、フランスに革命が起こり、ルイ16世に続いてアントワネットもギロチンで処刑されることが決まると、そのことを喜ぶ歌もたくさん生まれました。

そんな状況の中で生きた王妃ですから、音楽的な評価は殆どありませんが14歳で結婚し、18歳で王妃となり、38歳で生涯を終える直前までハープを手放さなかったアントワネット妃の音楽に対する愛着の心は、師グルックから与えられたものなのだと思います。

当時の環境から見れば相当高いレベルを持っていたと私は思っております。

1793年10月16日午前11時15分、革命広場に到着したアントワネットは誰の手も借りずに護送車から降り、しっかりと足取りで処刑台の階段を上がり、2時15分に夫のルイ16世のもとに旅立ちました。享年38歳の若さでした。今回、マリー・アントワネットの曲は、ソプラノの福田亜香音さんに歌っていただきます。



福田亜香音

国立音楽大学卒業。同大学院オペラ科修了。イタリアのフィレンツェへ留学。帰国後、日本オペラ振興会育成部39期修了。藤原歌劇団準団員。日本オペラ協会準会員。ヴェルデ会会員。



ヴェルサイユ宮殿にある音楽を楽しんだと言われる部屋



チェンバロ（独）を弾く姿